

## 経営概要

### 株式会社サウザンドリーフ

#### ◆代表者・所在地

千葉 準一 青森県三沢市

#### ◆設立

平成26年2月

#### ◆経営規模

酪農140頭、牧草30ha、水稲3ha、水稲作業受託9ha

#### ◆従業員数

常時雇用3名、パート・アルバイト2名

#### ◆事業内容

酪農を主体に、水稲の収穫から出荷までの受託作業を行い、地域の水稲生産の維持に取り組む。



水稲収穫の様子

## 1

### 現状と相談での経緯

相談者が農業経営を行う地域は、農業者の高齢化が進み、稲作農家は減少している。

水稲の農作業受託者が減少している中、三沢市の北部地域で作業受託を担えるのは、当法人だけである。

これまでコンバインや籾摺機、米乾燥機を導入し、地域の水稲生産の維持に努めてきたが、経営環境が厳しくなっており、水稲部門の経営改善を行うために、「青森県農業経営・就農サポートセンター」を訪問した。

## 2

### 相談内容

酪農部門は、DX技術を導入した牛舎を整備し、ITを活用したデータ管理を行うなど、経営は順調である。

水稲部門は、作業委託元の担い手が減少する中、作業受託の案件自体は減ってきていたが、地域の業者が作業受託を取りやめたため、令和5年度には自社が受託する件数が増加している。

しかし、飼料や資材等の価格が高止まりしているほか、子牛価格の低迷など、経営悪化の要因が増えていることから、経営の状況を把握し、今後の経営方針を相談したい。

## 3

### 支援内容

#### ■支援チームによる支援計画の策定

3年間の経営分析結果では、売上額が伸びており、飼料等の経費上昇も抑えられている。経営戦略会議を実施した結果、水稲部門の収益性を確保するためには、畜産部門と合わせて水稲部門の経営を検討する必要があり、専門家を派遣して指導・助言等を行うこととし、経営改善に向けた支援チームを編成し、支援計画等を策定した。

#### ■専門家派遣を通じた助言の実施

支援計画に基づき、**中小企業診断士の派遣を実施するとともに、今回の分析や計画を元に、普及指導センターと市町村が協力して経営改善に向けた支援**を行った。

#### ・経営改善の助言（中小企業診断士）

酪農部門の経営状況を踏まえて、粗飼料等の生産と合わせた**水稲の位置づけを考え、経営全体としての収益目標設定の必要性や受託面積の目標値**について助言を行った。

#### ・補助事業の活用等について助言（市町村職員、普及指導員）

経営の課題として牛舎の設備やトラクターなどの農業用機械の整備面があったことから、**国庫補助事業（ハード事業）の活用**について助言した。

支援チーム構成員：  
中小企業診断士、市町村職員、普及指導員



整備した乾燥調製施設

### ■ 支援を受けて・・・

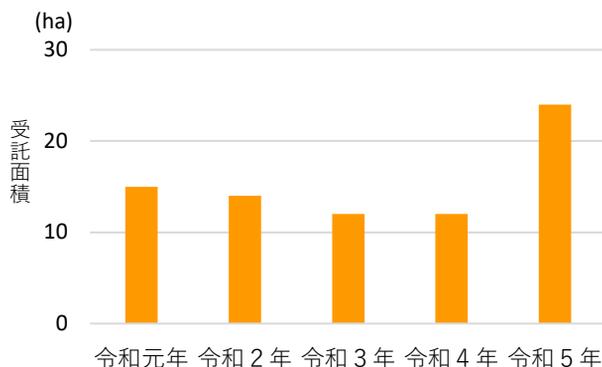
意見交換を通じて、酪農部門と水稲部門の考え方を整理し、経営のあり方を検討した。

収益性を考慮しながら、**地域のためにどのように貢献できるか方向性が明確化された。**

### ■ 今後の展開

現在の受託面積が今後も維持できれば、**水稲部門での収益は向上する見込みである。**

また、**現在の機械・施設の有効活用と従業員の育成をしながら、持続可能な地域農業の担い手を目指す。**



周辺農家からの受託（収穫から出荷）面積

### 喜びの声

当地域は、湿地が多く、地下水位が高いことから、水稲しかできない農地が多くあります。

また、高齢化や機械の老朽化で、水稲の収穫や乾燥調整、出荷ができなくなった農業者が増えてきています。

地域の作業受託者も減少しており、水稲生産の経営環境が悪化する中、地域の農業を守っていかなければならないと思っています。

今回の支援を機に、今後とも地域の農業ために努力していきたいです。

### 専属スタッフ所感

相談者は、従前から地域農業を支えてきた農業法人です。酪農が主な経営となっていますが、他法人と連携した飼料生産や供給などにも取り組んでいます。

今後の資材や原油価格の高止まりによる経営環境の悪化を踏まえ、経営改善に取り組んでいます。

水稲栽培ができなくなった農地・作業の受け手として、また、効率的な農業の実践者として、相談者自身が目指す農業の姿を明確にできたことで一層の活躍が期待されます。

## <支援実施機関> 青森県農業経営・就農サポートセンター

### 組織概要

#### ■ 相談窓口

【経営・就農相談】 青森県庁

住 所：青森県青森市長島1丁目1番1号

青森県庁5階 構造政策課担い手育成グループ

電話番号：017-743-9463

受付時間：月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く）

【経営・就農相談】（公社）あおり農業支援センター

住 所：青森県青森市新町2丁目4番1号

青森県共同ビル6階

電話番号：017-773-3131

受付時間：月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く）

8：30～17：00



（公社）あおり農業支援センター外観



地図

青森県農業経営・就農サポートセンターは、農業経営の法人化、円滑な経営継承、新規就農者及び雇用就農者の定着促進等の多様な経営課題にスピード感をもって対応していくため、関係機関と連携して農業経営に関する支援体制を整備し、農業者に対する経営相談・診断、経営課題のテーマに応じた専門家派遣・巡回指導、その他の個別経営支援の取組など、さまざまな支援を行っています。